札幌 11 R　発走 15：25

第54回 札幌2歳ステークス（GⅢ）
（2歳・オープン・国際・特指・馬齢）
農林水産省賞典

本紙の見解　大物感漂うダーリントン

ダーリントンホールの新馬戦1分49秒8は、函館開催最終日の馬場を考慮すれば非常に優秀な時計。ノーステッキで楽に抜け出して、着差以上の完勝だった。大型でも均整の取れた馬体に好感、大物のムードが漂う。【一騎打ち】

札幌 11R

馬単
1⇄10
1⇄6
1⇄5
10⇄6
1⇄3
1⇄9
1⇄11

3連単フォーメーション
1着 1 ▼
2着 3 5 6 9 10 11 ▼
3着 3 5 6 9 10 11
（30点）

【ポイント】前走当舞台をレコードで駆け抜けたゴルコンダに注目。効果かレース内容が一変、強烈な勝ちっぷりで堂々主役。強敵は同厩舎のダーリントンホール。デビュー戦は余力十分の快勝で、こちらも素質はかなり。同じく函館・札幌千八で勝ち上がったアールクインダム・サトノゴールド・ブラックホール・レザネフォールには要注意だが、福島の新馬戦を勝ったコンドゥクシオン・ディアセオリーもセンスの良さ光った。クローバー賞②着の道営馬ヨハネスボーイは一気の相手強化でどうか。

データ

2歳戦向き	4	5	3	1	10
持ちタイム	10	1	2	9	6
将来性	1	10	5	11	9
攻め馬状態	5	1	10	9	12

3連複
1 6 10
1 5 10
1 3 10
1 9 10
1 5 6
1 3 6
1 6 9
1 3 5
1 5 9

レース展開

【前走加減せずに運んだゴルコンダが再度緩まない流れを作るか。スローを前で押し切った馬が多く、各馬の対応力が鍵に】

外 ↑⑩ ⑧ ⑫③❶② ⑨⑥ ⑦❺④ ⑪ 内
逃げ　好位　中団　後方
平均ペース

つまやのはなし

◎1ダーリントンホール〔有力〕
◎阿部助手＝初戦は好位につけて楽に抜け出す強いレースだった。中間は放牧を挟んで筋肉量が増えて戻ってきたし、良い状態だね。デビュー前から素質を感じていた馬なので、重賞のメンバーに入っても楽しみ。
2コスモインペリウム〔着なら〕
○吉澤厩務員＝前走は良化余地を残す中、最後まで踏ん張ってくれた。状態は上向きだし、パワータイプで今の馬場も向くと思う。最後は競るような形になれば、このメンバーでも楽しみ。
3コンドゥクシオン〔注意〕
○中舘師＝緩さがあるなかでも勝てたように能力があるし、不良馬場で時計がかかったことも良かった。その後は洋芝のここを目標に調整。相手は強いが重賞でどこまでやれるか楽しみ。
4ヨハネスボーイ〔伏兵〕
○松森師＝前走は脚を余した格好で悔いが残ったが、環境の変化に対応できたという収穫もあった。千八は守備範囲と思う。このチャンスを生かしたい。
【公営馬分析】前走JRAの断然人気馬に0秒1差の②着。
5レザネフォール〔好勝負〕
○川合助手＝だいぶ緩さが解消してきた。走りにメリハリがあって鞍上の指示に従順、初戦はスローペースでも上手に対応していたからね。相手強化だが、重賞でもやれる手ごたえはある。
6ブラックホール〔入着級〕
○三尾助手＝前走は道中にフワッとする面を見せたが、終わってみれば良い内容で勝ってくれた。今回は重賞で相手がそろうが、2戦した経験を生かせれば。
7エイリアス〔注意〕
○浅見助手＝予定通りの追い切りができたし、一度使ってまじ

1着	2着	3着
1	10	
1	6	
1	5	
10	6	
1	3	
1	9	
1	11	

	1	2	3	4
1	－	－	－	－
2	74.5	★	★	39.1
3	28.2	4	5	★
4	36.2	80.5	30.4	79.0
5	8.0	★	6	25.9
6	20.7	53.3	20.2	59.0
7	5.3	8	45.9	5
8	12.0	7	6	39.0
	8	20.3	★	22.4
	89.1	8.6	14.8	5.7
		33.7	7	13.0

	1	2	3	4
①	3.5	11.5	8.5	
②	35.3	15.2	17.5	
③	13.4	27.6		
④	17.2	10.1		
⑤	5.6	3.3		
⑥				
⑦				
⑧				
⑨				
⑩				
⑪				
⑫				
⑬				
⑭				
⑮				
⑯				
⑰				
⑱				

勝利のうたげ

丸山 一樹

着差こそ僅かだったがスローペースでもピタリと折り合い、鞍上の仕掛けに瞬時に反応してレースセンスの高さを示したレザネフォール。一度使ったことで馬体は引き締まってきたし、2戦目となる今回は上積みが見込める。対抗に操縦性高いダーリントンホール。

これで勝負
1-5
5-10
1-10
5-12
5-11
5-9

強気に攻めろ

山下 直人

例年馬場が荒れて時計・上がりともにかかる開催最終週。先週までの傾向から今年も同様。欧州血統を背景に持つ◎ダーリントンホールは決め手比べの新馬戦を楽勝したが、スタミナが問われるタフなレースになれば、さらにパフォーマンスを上げてくる公算大。

これで勝負
1-10
1-5
5-10
1-9
1-12
1-3
1-6

11R 馬番連複

1		6	99.2
2	80.6	7	121
3	28.1	8	233
4	38.5	9	82.1
5	11.4	10	25.5
6	26.0	11	59.0
7	31.9	12	147
8	63.9	4	
9	21.5	5	59.6
10	6.7	6	136
11	15.5	7	166
12	38.6	8	301
2		9	112
3	280	10	35.0
4	366	11	81.0
5	124	12	201
6	263	5	
7	311	6	40.2
8	600	7	49.3
9	226	8	98.9
10	73.3	9	33.3
11	169	10	10.4
12	367	11	23.9
3		12	59.8
4	147	6	
5	43.5	7	112
8	219	9	75.9
10	23.6	11	54.6
11	136	12	136
7		8	257
9	93.1	10	29.0
10	67.0	11	67.0
12	167	8	
9	186	10	58.1
11	134	12	301
9		10	
10	19.5	11	45.2
12	112	10	
11	14.1	12	35.1
11		12	81.2

左右右	賞金	単勝
芝ダ芝	①	3100
ート	②	1200
	③	780
	④	470
	⑤	310

→芝重 勝利

枠	馬番	馬名	母父 母の父	性 毛色	齢	騎手 騎乗成績	負担重量 クラス 賞金 総賞金	厩舎	馬主名 生産牧場	最近3走	単勝	人気	前走	前走騎手	前走負担重量	前走馬体重	前走着差	前走上がり	前走通過	前走ペース	前走内容	前走レース	前走日	前走距離	前走馬場	前走頭数	前走枠番	前走人気	前走着順	前走タイム	前走上がり	前走通過	前走ペース	前走内容
12	8	アールクインダム	ローズキングダム（キャプテンスティーヴ）	牝2 黒鹿毛	54	横山武	1000 オープン 400 700	伊藤大 北	前原敏行 日シンボリ	2月17日生																								
12	8	サトノゴールド	ローズキングダム（マイジェン輸入・フサイチペガサス）	牡2 芦毛	54	武豊	1000 オープン 400 700	須貝尚 栗	藤沢清人	2月4日生																								
10	7	ルメール	ゴールドシップ（クレバー輸入・クレバリーロード）	牡2 鹿毛	54	木村 北	1000 オープン 400 680	◎▲○△△△	サンデーR 安ノーザン	4月2日生	《普通》母父 芝…中距離 母 芝…中距離 芝…○ダ 距離○	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
替	7	藤岡佑	サイレントバイオレンス（ソウルオブマター）	牡2 鹿毛	54	高木登 北	0000 オープン 400 700	◎△△△◎△	ディアレスト 浦ディアレ	3月28日生																								
9		ディアセオリー	サムライハート（ウインドオブザマーク）	牡2 鹿毛	54	江田照	1001 オープン 400 575 地元馬主 700	高市 北	前ミルファーム 浦ミル F	4月26日生	《普通》母父 芝…短〜中 母 芝…○ダ 距離○	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
8	6	カップッチョ	ジョーカプチーノ（ウインドオブザマーク）	牡2 鹿毛	54	浅見	1000 オープン 400 700	◬△△△△△	サンデーR 白白老F	4月17日生																								
7		エイリアス	ロードカナロア（サンデーサイレンス）	牡2 鹿毛	54	石川裕	1100 オープン 400 780	○◎◎▲◬◬	芹澤精一 浦桂臼牧場	2月16日生	《普通》母父 芝…中〜長 母 芝…方 ダ…ダ 能○	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	5	ブラックホール	ヴィーヴァブーケ（キングカメハメハ）	牡2 黒鹿毛	54	三浦	1000 オープン 400 700	○◎◎▲◬◬	池江寿 栗	4月20日生																								
5		レザネフォール	ラナンキュラス（スペシャルウィーク）	牡2 黒鹿毛	54	石川倭	2102 700 1465 地元馬主 940	△△△△△△	森永正志 新森永聡	4月1日生	公ククシカ																								
青	4	ヨハネスボーイ	キングカメハメハ（トニービン）	牡2 栗毛	54	丸山	1000 オープン 400 700	△△△△△△	中舘 南	4月1日生																								
赤	3	コンドゥクシオン	ダイワメジャー（アドマイヤハッピー）	牡2 鹿毛	54	丹内	0002 オープン 400 地元馬主 700	○◎◎◎◎◎	岡和田繁幸 文能登浩	4月12日生	《普通》母父 芝…短〜中 母 芝…○ダ 距離○	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
黒	2	コスモインペリウム	トランセンド（シップスログ・未登録・ネオユニヴァース）	牡2 鹿毛	54	池添	1000 オープン 400 700	▲◎◎◎◎◎	木村 北	3月14日生																								
白	1	ダーリントンホール	ニューアプローチ（ミスケントン・ピヴォタル）	牡2 鹿毛	54	芝1800	1.48.3 ゴルコンダ 54 ルメール 19年7月27日	〔今回推定タイム〕良 1.50秒台 重 1.52秒台	〔成績の見方〕①場所（馬場状態）②競走名 ③距離 ④体重 ⑤負担重量 ⑥頭数 ⑦通過順 ⑧短評 ⑨1着または2着馬名	Ⓢ…スローペース Ⓜ…平均ペース Ⓗ…ハイペース ※通過順の○数字は不利を示す。																										

スタッフ予想

枠	馬番	馬名	能力指数	党	党	神	渡	下	部	村	松	浩
1	1	ダーリントンホール	51	○	△	▲	◎	◉	◉	○	○	△
2	2	コスモインペリウム	47	△	△	△	○	○	○	◎	◎	△
3	3	コンドゥクシオン	47	△	△	△	△	△	△	△	△	◎
4	4	ヨハネスボーイ	48	▲	△	△	△	▲	△	△	△	△
5	5	レザネフォール	46	△	◎	△	△	△	△	△	△	△
6	6	ブラックホール	46	△	△	△	△	△	△	△	△	△
7	7	エイリアス	48	△	△	△	△	▲	△	△	△	△
8	8	ディアセオリー	46	△	△	△	△	△	△	△	△	△
9	9	ディアレスト	47	△	△	△	△	△	△	△	△	△
10	10	ゴルコンダ	52	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
11	11	サトノゴールド	47	△	▲	○	△	△	△	△	△	△
12	12	アールクインダム	48	△	△	△	△	△	△	△	△	△

札幌 11R　TMイチ推し 5 レザネフォール
小柄でも動きは大きく見せる　充実一途

11R　1000　800　600　200　コース　脚いろ

1 ダーリント 函W良 68.0 52.7 38.1 12.5⑤G前強遅
18札幌ダ稍助 手 55.3 41.1 13.0⑤馬なり
21札幌芝稍助 手 6F77.0 62.6 49.4 36.7 11.7⑦馬なり併
25札幌ダ重助 手 56.1 41.0 13.8⑥馬なり
28札幌芝良助 手 67.0 51.7 37.7 12.0⑤馬なり併
（２歳オープンゴルコンダ馬なりの内を追走併入）
→ 先行馬の後ろで我慢が利いていた。操縦性は高い。【A】

2 コスモイン 札ダ良 69.6 55.5 41.7 13.9④馬なり
28札幌ダ良丹 内 68.5 52.6 38.5 11.7⑥馬なり併
（古１勝クリスマー馬なりの内を追走併入）
↗ 終い重点に上々の伸び脚みせた。使いつつ上向き。【B】

3 コンドゥク 北C良 68.6 53.3 39.0 12.4⑤馬なり併
14函館W良助 手 72.9 56.1 40.4 12.9⑦馬なり併
21函館W重助 手 71.5 55.8 41.0 12.5⑦一杯追先
28札幌芝良松 岡 67.2 51.4 37.3 12.3⑧馬なり先
（２歳未勝利アベルゴー一杯の外で先行早駆先着）
→ 持ったままで楽々と先着。軸のブレが少ない走り。【B】

4 ヨハネスボーイ 門坂 助手 36.5 12.5 馬なり
25門別ダ稍助 手 6F76.0 62.8 50.8 38.2 14.0⑥一杯追先
28門坂助手 36.5 135強めに
☆ 間隔が詰まるが日曜・水曜と負荷。デキは安定。【B】

5 レザネフォ 札ダ良 69.5 53.6 38.6 12.1⑧馬なり併
21札幌芝稍三 浦 66.4 51.5 37.9 12.0⑥強めに併
28札幌ダ良三 浦 69.6 54.6 39.6 12.5⑨馬なり
→ 小柄ながら大きなアクションで駆けた。充実一途。【A】

6 ブラックホ 函W良 69.2 54.4 40.2 12.5⑧馬なり先
18函館W稍助 手 57.6 40.9 13.6⑤馬なり
21函館W重石川裕 56.1 40.9 12.7⑦強めに併
28札幌芝良石川裕 6F72.8 59.4 47.4 35.3 11.6⑥一杯追遅
（古１勝グレルグリーン馬なりの外を追走１馬遅れ）
↗ 遅れも果敢に追走してのもの。上積みが見込める。【B】

7 エイリアス 札芝良 6F86.2 70.0 54.5 39.1 12.0⑦直強め併
28札幌芝良柴 山 70.2 53.4 38.0 12.0⑦強めに併
（古２勝ヤマニンペダラーダ馬なりの外を追走併入）
→ 追走から外を回ってしぶとく併入。走りにまじめ。【B】

8 カップッチ 南P良 66.7 51.4 38.1 11.9⑥馬なり
15南CP良助 手 70.8 54.8 40.2 11.6⑦G前強併
21南CP良助 手 64.2 49.4 36.6 12.9⑥馬なり先
28札幌芝良江田照 66.1 50.7 37.0 11.7⑦馬なり先
（２歳未勝利メイプルプレゼント馬なりの外１馬先着）
→ 頼りない走りだがスピード感はまずまず。好気合。【B】

9 ディアセオリー 美坂 助手 53.5 39.0 12.2 馬なり
7函館W良藤岡佑 70.1 54.1 38.4 12.8⑦馬なり
14函館W良助 手 66.3 51.9 38.9 12.9⑤強めに併
21函館W重藤岡佑 61.5 45.2 13.0⑧馬なり
25札幌ダ重助 手 52.0 38.6 12.4⑥強めに
28札幌ダ良藤岡佑 71.9 55.6 39.4 12.6⑥強めに遅
（古２勝スズカロングG前強の内を追走半馬遅れ）
→ 力強い掻き込みで前へ前へと進んでいく。好気合。【B】

10 ゴルコンダ 函W良 71.3 55.0 39.6 12.7⑤G前強先
18札幌ダ稍助 手 56.6 41.3 13.6⑤馬なり
21札幌芝稍助 手 6F75.8 61.5 48.3 35.9 11.7⑥馬なり併
25札幌ダ重助 手 53.8 38.9 12.2⑤馬なり併
28札幌芝良助 手 67.4 52.1 38.0 12.0⑥馬なり併
（２歳オープンダーリントンホール馬なりの外で先行併入）
→ 四肢の伸びがよく、気合のりも上々。好仕上がり。【A】

11 サトノゴー 函W良 67.4 52.3 39.1 12.9⑥直強め先
1函館W良荻野琢 57.6 41.8 12.6⑦馬なり先
7函館W良荻野琢 56.4 39.8 12.6⑥馬なり併
14函館W良荻野琢 70.8 54.9 40.1 13.8⑧強めに併
21函館芝稍石川裕 66.7 50.9 37.7 11.7⑦G前追先
28札幌芝良武 豊 6F85.5 68.7 53.0 38.5 11.6⑥強めに併
（古オープンヴァントシルム馬なりの内を追走併入）
→ ゆったりとしたフォームで躍動感がある。好気配。【B】

12 アールクイ 函芝良 67.3 51.2 37.3 12.3⑦馬なり併
28札幌芝良横山武 52.9 38.3 12.3⑦馬なり併
（古オープンミライヘノツバサG前強の内を追走併入）
↗ 小気味よい走りで手ごたえも楽。まだ上積みある。【B】

札幌リーディングジョッキー
（2019年８月25日終了現在）

順位	騎手名	年令	所属	①特別	重賞	②着	③着	着外	連対率	通算勝利
①	ルメー	40	（フリー）	25	⑤---	13	8	33	.481	1054
②	丹　内	33	（フリー）	7	②---	6	3	50	.197	285
③	池　添	40	（フリー）	7	④---	5	10	38	.200	1161
④	武　豊	50	（フリー）	7	②---	2	6	14	.310	4091
⑤	川　田	33	（フリー）	7	⑤❸	0	4	5	.438	1331
⑥	岩田康	45	（フリー）	6	②---	9	10	58	.181	1586
⑦	菅原明	18	（高木登）	6	⑩---	6	1	56	.174	14
⑧	藤岡佑	33	（フリー）	5	②---	6	6	32	.224	780
⑨	吉田隼	35	（フリー）	5	②---	4	4	34	.191	847
⑩	横山武	20	（鈴木伸）	5	①---	3	4	68	.100	86
⑪	三　浦	29	（鹿戸雄）	5	⑩---	2	4	14	.280	752
⑫	古川吉	41	（フリー）	3	⑩---	7	4	31	.222	487
⑬	藤岡康	30	（フリー）	3	②❶	6	5	42	.161	550
⑭	団　野	19	（斉藤崇）	3	⑩---	4	4	61	.097	11
⑮	柴　山	41	（フリー）	3	⑩---	2	4	29	.132	564

札幌11Ｒ参考成績

未勝利　7月27日　札幌　良　芝右1800㍍

				着差	人気	上がり3F
1	1 ゴルコンダ	54	ルメール	1.48.3	①	36.5
3	3 プントファイヤー	54	岩田康	50.1 大差	②	38.2
4	4 ラグリマスネグラス	51	団　野	50.9 5	⑥	38.8
8	9 キタノコドウ	51	菅原明	51.5 3½	⑦	38.5
5	5 ネモフィラブルー	54	川島信	51.7 1½	⑨	38.9
8	8 マイネルラクスマン	54	丹　内	52.1 2½	③	40.1
2	2 サンモンテベロ	54	黛	52.5 2½	⑧	39.6
7	7 エスカレーション	54	藤岡佑	〃 ⅞	⑤	39.5
6	6 セイウンジュリア	54	池　添	52.6 ⅞	④	40.3

前半 35.9－47.6　上がり 48.7－36.5　M
単勝 140　複勝 110 110 470
枠連 1－3 190
馬連 1－3 190　馬単 1－3 290
ワイド 1－3 120　1－4 840　3－4 1100
3連複 1 3 4 1610　3連単 1 3 4 3560

1　角 1(4.3)6(5.8)2(9.7)
2　角 1(3.8)4.6－(5.7)(2.9)
3　角 1.3(4.8)6－5.2(9.7)
4　角 1.3－(4.8)6－5(9.2)7

新馬　7月21日　函館　良　芝右1800㍍

				着差	人気	上がり3F
2	2 ダーリントンホール	54	池　添	1.49.8	①	35.4
3	3 コスミックエナジー	54	藤岡佑	50.0 1½	⑤	35.8
1	1 ドゥラモット	54	北村友	50.6 3½	④	35.9
5	5 ノーエクスキューズ	54	ルメール	51.3 4	②	36.4
4	4 エレガントチャーム	54	吉田隼	51.7 2½	③	37.0
6	6 ヤマノマタカ	54	石川裕	53.9 大差	⑧	39.6
8	8 スターオブザサウス	54	藤岡康	54.4 3	⑥	39.9
7	7 ネヘレニア	54	原田和	55.3 5	⑦	41.0

前半 37.8－50.2　上がり 47.7－35.6　S
単勝 200　複勝 110 220 180
馬連 2－3 1250　馬単 2－3 1660
ワイド 2－3 460　1－2 300　1－3 710
3連複 1 2 3 1720　3連単 2 3 1 5500

1　角 3(6.7)(2.8)4(1.5)
2　角 3(6.7)2.8(1.4)5
3　角 3(6.7)2.8(1.4)5
4　角 3.2(1.5.4)(6.7.8)

クローバー賞　8月18日　札幌　良　芝右1500㍍

				着差	人気	上がり3F
8	8 オールレッド	54	ルメール	1.31.6	①	35.2
4	4 ヨハネスボーイ	54	石川倭	31.7 ¾	③	35.3
7	7 リヴェールブリス	54	五十冬	32.0 1¾	⑤	35.8
6	6 インプルソ	54	黛	32.2 1	②	36.3
1	1 エイシンタンチョウ	54	落合玄	32.3 ½	⑦	36.5
3	3 プレストレジェーロ	54	岩橋勇	32.7 2½	⑧	36.8
2	2 ヘイセイメジャー	54	宮崎光	33.4 4	④	37.3
5	5 マブブリンセス	54	井上俊	34.2 5	⑥	37.1

前半 37.2－49.6　上がり 48.2－35.8　S
単勝 120　複勝 100 150 240
馬連 4－8 340　馬単 8－4 430
ワイド 4－8 190　7－8 370　4－7 870
3連複 4 7 8 1360　3連単 8 4 7 2610

2　角 1.3.6(2.7)(4.5.8)
向正面 1.3.6.2.7(4.8)5
3　角 1(3.6)(2.7)(4.8)－5
4　角 1(3.6)7(2.4.8)＝5

《参考成績の見方》
連番の白ヌキ数字が該当レースの出走馬を示します。タイム、ペース、レース経過、人気などを参考に馬券検討にお役立てください。

日刊競馬ホームページ
http://www.nikkankeiba.co.jp

ためにも走るようになっている。ただ、まだ成長途上で良くなるのは先。今後につながるいい経験ができればと思っている。

⑧**カップッチョ**〔着なら〕
○高市師＝今週の本馬場の動きは良かった。素直な馬で距離が延びて良さが出てきたし、千八でも問題ない。相手は強いがどんな走りができるか楽しみ。

⑨**ディアセオリー**〔要注意〕
○中垣助手＝前走は好内容での勝利。その後は短期放牧を挟んだが、元気一杯で状態は良さそう。藤岡佑騎手も調教に乗って感触はつかんでくれたと思うので、あとは重賞で力関係がどうか。楽しみはあるよ。〔圏内〕

⑩**ゴルコンダ**
◎阿部助手＝前走は札幌が合うと思って使ったが、レコード勝ちと強い競馬だった。スタートが良く逃げる形となったが、ハナにはこだわらない。放牧から帰厩しての雰囲気が良く落ち着きがあるので、重賞でも期待。

⑪**サトノゴールド**〔侮れぬ〕
○須貝尚師＝初戦はフワフワしていたが、それで勝ち切るのだから能力がある。使って馬はしっかり、鞍上も動きや反応がいいと言っていたからね。重賞でどれだけやれるか楽しみ。

⑫**アールクインダム**〔穴なら〕
○平野助手＝初戦は追い足りない状態ながら勝ってくれた。控えても競馬はできるし、使った上積みは大きく、追い切りも余力十分で良い動きだった。相手がそろっても楽しみはあるよ。

札幌芝1800m ジョッキー連対率ベスト10

①モレイ	.600
②ルメー	.463
③福　永	.373
④四　位	.311
⑤横山典	.240
⑥蛯　名	.208
⑦三　浦	.182
⑧吉田隼	.174
⑨丸　山	.162
⑩池　添	.146

2014～2018年
20騎乗以上

◆千八の持ち時計最上位馬の成績◆
18年 ウィクトーリア ＊（）内は人気
17年 ロジャージーニアス ⑦着 ②
16年 タガノアシュラ ⑬着 ⑨
15年 ネコダンサー ⑧着 ①
14年 ミッキーユニバース ⑭着 ⑬
13年 マイネルフロスト ⑦着 ①
12年 ジェネラルグラント ⑤着 ①
16年 トラスト ⑫着 ⑥
15年 リッジマン ⑦着 ⑩
17年 ダブルシャープ ❶着 ⑤
16年 ミスマンマーミア ❸着 ⑦
18年 ナイママ ❷着 ④

飯田のにじゅうまる

馬体が絞れたデビュー2戦目で一変したゴルコンダ。無理せず逃げた前半の千通過が59秒6。そこから余裕十分に後続を大差にちぎった。時計は翌日古馬1勝クラスを上回り、現時点の2歳では出色。

6 1 10 10 主力に、9 10 10 11、5 10

柏木集保の目

▼98年ウメノファイバー（オークス）、00年ティエムオーシャン（桜花賞など）、03年スズカマンボ（天皇賞・春）、05年マツリダゴッホ（有馬記念）、12年ロゴタイプ（皐月賞など）、14年レッツゴードンキ（桜花賞）…▲

▼**札幌2歳S**は、00年ジャングルポケット、05年アドマイヤムーン、08年ロジユニヴァースのような勝ち馬でなくとも、出走馬に後のGⅠ馬が含まれる▲

▼ゴールドシップは11年の②着馬。今年はその初年度産駒の**サトノゴールド**、**ブラックホール**が父に負けないように…と出走してきた。サトノゴールドは勝てないと映った態勢から、最後に猛然と伸びて勝った。ブラックホールも2戦目に力強くまくり切って勝った▲

▼28日終了現在、ゴールドシップ産駒は全国で17頭がデビューして、勝ち馬はJRAのこの2頭だけ。同じステイゴールドのオルフェーヴルと似たような出発になっている▲

▼とすると、最初の評価は高くなくとも、エポカドーロ（皐月賞馬）のような産駒を送るのかもしれない。快レコードで圧勝した**ゴルコンダ**（父ヴィクトワールピサ）、同厩の**ダーリントンホール**（父ニューアプローチ）の2頭はきわめて強力だが、意外性こそがゴールドシップ（父ステイゴールド）の真価。レース内容に注目したい▲

データ室

❶**馬連平均＝10620円**
▼[1]人気⑦❷⑧❶③着。50倍以上が3回と波乱含み。

❷**デビュー地**
▼連対5頭が北海道デビューだが、札幌デビューだと〔0 12 16〕。

❸**新馬勝ちが強い**
▼連対7頭が新馬勝ち。

❹**上がり時計太字に注目**
▼連対8頭は上がり表示が太字＝レース最速で①着あり。

ヒント▼**ダーリントンホール**

トレーナー 勝率10傑

①中内田	.245
②　堀	.230
③安田隆	.191
④国　枝	.174
⑤藤沢和	.161
⑥木　村	.160
⑦池江寿	.159
⑧大　竹	.157
⑨西　村	.145
⑩松永幹	.144

8月25日現在
20勝以上

札幌２歳ステークス　過去５回の成績

| | | | |